アクティブノイズキャンセリングヘッドホン ATH-ANC9

取扱説明書

(A) audio-technica

QuietPoint®

お買い上げいただきありがとうございます。 ご使用の前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。 また、いつでもすぐ読める場所に保管しておいてください。

本製品は周囲の騒音を低減し、より快適な環境で音楽を楽しむ ためのノイズキャンセリングヘッドホンです。 内蔵された小型マイクロホンが周囲の騒音を検知し、 キャンセリング信号を生成して騒音を効果的に低減します。

- ※本製品のノイズキャンセリング機能は主に300Hz以下の騒音を低減させるため、それ 以上の周波数成分の多い騒音(電話の着信音、話し声など)に対しては効果がほとんど ありません。
- ※全ての騒音が消えるわけではありません。
- ※静かな場所や騒音の種類によっては、ノイズキャンセリング効果が感じられない場合が あります。
- ※パワースイッチをオンにすると「サー」という音がしますが、これはノイズキャンセリング 機能の動作音で故障ではありません。

保証書 **⊗audio-technica** 持込修理 型: ATH-ANC9 ご購入 月日 在 日 Н ご購入日より 1年 保証期間 フロガナ ご氏名 ご住所 =) 販売

●裏の保証規定を必ずお読みください。

株式会社オーディオテクニカ

〒194-8666 東京都町田市成瀬2206 http://www.audio-techn. a.co.jp

お問い合わせ先 (電話/平日9:00~17:30)

製品の仕様·使いかたや修理·部品のご相談は、お買い上げのお店または当社窓口。よびホームページの

●相談窓口(製品の仕様・使いかた) 2 0120-773-417

(携帯電話·PHSなどのご利用は 03-6746-0211) FAX: 042-739-9120 Eメール: support@audio-technica.co.jp

●サービスセンター(修理・部品) 0120-887-416

(携帯電話・PHSなどのご利用は 03-6746-0212) FAX: 042-739-9120 Eメール: servicecenter@audio-technica.co.jp

●ホームページ(サポート) www.audio-technica.co.jp/atj/support/

安全上の注意

本製品は安全性に充分な配慮をして設計していますが、使いかたを誤ると事故が起 こることがあります。事故を未然に防ぐために下記の内容を必ずお守りください。

/ 危険

この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う 可能性が切迫しています」を意味しています。

警告

この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う 可能性があります」を意味しています。

/(、注意

この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または 物的損害が発生する可能性があります」を意味しています。

本体についての注意

⚠警告

●自動車、バイク、自転車など、乗り物の運 転中は絶対に使用しないでください。交 通事故の原因となります。

●周囲の音が聞こえないと危険な場所(踏切、 駅のホーム、工事現場、車や自転車の通る 道など)では使用しないでください。

<u>/ 注意</u>

- ●耳をあまり刺激しない適度な音量でご使 用ください。長時間、大音量で聞くと聴 力に悪影響を与えることがあります。
- ●肌に異常を感じた場合は、すぐにご使用 を中止してください。
- ●本製品を使用中に気分が悪くなった場合 は、すぐにご使用を中止してください。
- ●分解や改造はしないでください。
- ●ハウジングとアームの間に、指などをは挟 まないようにご注意ください。

電池についての注意

指定電池

単4形アルカリ乾電池または単4形ニッケル水素充電池

/(. 危険

●電池の液が目に入ったときは目をこすらない

すぐに水道水などのきれいな水で充分に洗い、医師の診察を受けてください。

<u>♪</u>警告

●幼児の手の届く所に置かない

電池を飲み込んだ場合はすぐに医師の診察 を受けてください。窒息や内臓への障害の恐 れがあります。

- ●火の中に入れない、加熱、分解、改造しない 液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- ●極性通りに入れる

液漏れ、発熱、破裂の原因になります。

●液漏れした電池はすぐに取り出し、液は素手 でさわらない

幼児がなめた場合はすぐに水道水などのき れ いな水で充分にうがいをし、医師の診察を 受けてください。

・皮膚や衣服に付いた場合は、すぐに水で洗い 流してください。皮膚に違和感がある場合は 医師の診察を受けてください。

●硬貨やカギなど金属製のものと一緒の場所 に置いたり、電池の+と-を接続しない

ショート状態になり液漏れ、発熱、破裂の原因 になります。

●乾電池は充電しない

液漏れ、発熱、破裂の原因になります。

●使い切った電池はすぐに取り出す 液漏れ、発熱、破裂の原因になります。

●長期間使用しない場合は電池を取り出す 液漏れによる故障の原因になります。

●外装ラベルがはがれた電池は使用しない、 ラベルをはがさない

ショート状態になり液漏れ、発熱、破裂の 原因になります。

- ●落下させたり強い衝撃を与えない 液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- ●変形させたりハンダ付けしない 液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- ●以下の場所で使用、放置、保管しない 直射日光の当たる場所、高温多湿の場 所・炎天下の車内

液漏れ、発熱、破裂、性能低下の原因に

●保管、廃棄の場合は端子部をテープなどで 絶縁する

液漏れ、発熱、破裂、性能低下の原因に なります。

- ●水に濡らさない 発熱の原因になります。
- ●指定の電池以外使用しない

液漏れ、発熱、破裂の原因になります。

●使用済みの電池は自治体の所定の方法で処 分する

環境保全に配慮してください。

■ お手入れのしかた

長くご使用いただくために各部のお手入れをお願いいたします。 お手入れの際は、アルコール、シンナーなど溶剤類は使用しないでください。

●プラグについて・・・・・・ プラグが汚れたら乾いた布で拭いてください。 汚れたまま

使用すると、音とびや雑音が入る場合があります。

● イヤパッドについて · · · · · · 乾いた布で拭いてください。

●イヤパッドは消耗品です。保存や使用により劣化しますのでお早めに交換してください。イ ヤパッドの交換、そのほか修理については、販売店または当社サービスセンターへお問い 合わせください。

使用上の注意 Service Information

- ●ご使用の際は、接続する機器の取扱説明書も必ずお読みください。
- ●本製品を使用時に万一メモリーなどが消失しても、当社では一切責任を負いません。
- ●交通機関や公共の場所では、他の人の迷惑にならないよう、音量にご注意ください。
- ●接続する際は、必ず機器の音量を最小にしてください。
- ●乾燥した場所では耳にピリピリと刺激を感じることがあります。これは人体や接続した機器に蓄積された静電気によるものでヘッドホンの故障ではありません。
- ●強い衝撃を与えないでください。
- ●直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、高温多湿やほこりの多い場所に置かないでください。また水がかからないようにしてください。
- ●本製品は長い間使用すると、紫外線(特に直射日光)や摩擦により変色することがあります。
- ●本製品をそのままバッグやポケットなどに入れるとコードが引っかかり、断線の原因になります。必ず本製品からコードを外して、付属のケースに収納してください。
- ●コードは必ずプラグを持って抜き差ししてください。コードを引っ張ると断線や事故の原 因になります。
- ●コードを接続機器に巻き付けないでください。断線の原因になります。
- ●デジタルアンプを搭載したポータブルプレーヤーなど、一部の機器ではご使用いただけない場合があります。
- ●本製品はノイズキャンセリングヘッドホンとして設計されていますので、電源オンとオフで 音量差があります。
- ●電池なしでのご使用は補助的なものです。電池が切れた場合は、新しい電池に交換してご使用ください。
- ●付属の航空機用変換アダプターは、航空機の搭載機材により使用できない場合があります。
- ●航空機内で電子機器が使用禁止になっている場合や、機内の音楽サービスを個人のヘッドホンで使用することが禁止されている場合は、本製品を使用しないでください。
- ●本製品に付属のケースにはカラビナが付いています。このカラビナは本製品を入れたケースをぶら下げる以外の用途には使用しないでください。
 - φ6.3/φ3.5mmステレオジャックのヘッドホン端子以外の機器と接続する場合は、適切な変換プラグアダプターをお買い求めください。
 - ●コードを延長する場合は、別売のヘッドホン延長コードをお買い求めください。

■ 故障かな?と思ったら

アクティブノイズキャンセリング機能の仕組み

本製品に内蔵された小型マイクで周囲の環境騒音(乗り物の騒音やエアコンなどの空調音など)を収音し、その逆位相音を出して騒音を打ち消す仕組みになっています。 その結果、環境騒音が低減して聞こえます。

「故障かな?」と思った場合、以下の項目を参考に確認をしてください。確認後も解決されない場合は、お買い上げの販売店または当社相談窓口へお問い合わせください。

Q1. 音が出ない。

A1:パワーインジケーターをご確認ください。

パワースイッチがオンの状態で、インジケーターが消えている場合は、新しい電池と 交換してください。

A2:電池無しで聞く場合はパワースイッチをオフにしてください。

パワースイッチがオンのままでは音は聞こえません。

Q2. ノイズキャンセリング効果が感じられない。

A1:パワーインジケーターをご確認ください。

パワースイッチがオンの状態で、インジケーターが消えている場合は、新しい電池と交換してください。

A2: 電池ケースが確実に取り付けられているかご確認ください。

カチッっと感触があるまで電池ケースを押してください。確実に取り付けられていないと、ノイズキャンセリング効果が低下します。

A3: ヘッドホンをかけ直してください。

ヘッドホンと耳の位置が合っていない可能性があります。

A4: 周囲の騒音がキャンセリング周波数に合わない場合があります。

Q3. ノイズが出る.

A1:デジタルアンブを搭載したポータブルオーディオなど、一部の再生機器では、 ノイズが出る場合があります。

Q4. ハウリング音 (「ピー」という音) が鳴る。

A1:ヘッドホンをかけ直してください。

ヘッドホンと耳の位置が合っていない可能性があります。

A2:ハウジングにある開口部に触れないでください。

ハウジングにある開口部に触れたり、塞いだりするとハウリング音(「ピー」という音)が鳴る場合があります。

Q5. 音がひずむ。

A1:接続した機器の音量を小さくしてください。

A2:新しい電池または満充電された充電池に交換してください。 電池の消耗が考えられます。新しい電池または満充電された充電池に交換してください。

Q6. ブーン、パタパタといった音が聞こえる。

A1:近くにある携帯電話やコンピューター関連機器のノイズを拾っている可能性があります。 ノイズを発生させる機器から遠ざけてご使用ください。

Warranty Service

Audio-Technica Active Noise Cancelling Headphones may be sent to any of the Authorized Audio-Technica Service Centers listed below for warranty repair or replacement. For details of warranty service, return approval, and shipping information, contact the Authorized Audio-Technica Service Center in your region.

All product submitted for warranty repair or replacement must be pre-approved and must be sent prepaid and include a sales slip, receipt or other proof of purchase date.

Defects due to normal wear, abuse, shipping damage, or failure to use product in accordance with instructions are not warranted. Unauthorized repair or modification, or removal or defacing of the product labeling will void the warranty.

U.S., Canada, Latin America

Service Department, Audio-Technica U.S., Inc. Address: 1221 Commerce Drive, Stow, Ohio 44224

Tel: +1 330-686-2600 (Monday - Friday, 8:30 a.m. - 4:30 p.m. Eastern time)

Fax: +1 330-688-3752 E-mail: repair@atus.com

Web site : http://www.audio-technica.com

Southeast Asia, India, GCC

Audio-Technica (S.E.A.) Pte Ltd.

Address: 1 Ubi View, Focus One, #01-14, Singapore 408555

Singapore

Tel: +65 6749-5686 Fax: +65 6749-5689

E-mail Tech-Support: techsupport@audio-technica.com.sg

E-mail Sales: sales@audio-technica.com.sg Web site: http://www.audio-technica.com.sg

China

Hong Kong and Macau -

Service Center, Audio-Technica (Greater China) Limited Address: Unit K, 9/F., Kaiser Estate, Phase 2,

51 Man Yue Street, Hunghom, Kowloon, HK

Tel: +852 2356-9268 Fax: +852 2773-0811

E-mail: service.hk@audio-technica.com.hk

Web site: http://www.audio-technica.com.hk

China -

Service Center, Audio-Technica (Greater China) Limited

Address : Room 908(904), 31 Zhong Shan 2 Road, Yue Xiu District,

Guangzhou, Guangdong, China Tel: +86 (0)20-3626-4069 Fax: +86 (0)20-3626-4347

E-mail: service@audio-technica.com.hk

Web site : http://www.audio-technica.com.hk

Europe (western and eastern), Africa, Middle East

Product & Technical Support Department, Audio-Technica Ltd.

Address : Audio-Technica Limited (UK)

Unit 5, Millennium Way, Leeds, LS11 5AL Tel: +44 (0)113-277-1441

Tel: +44 (0)113-277-1441 Fax: +44 (0)113-270-4836

E-mail: techsupport@audio-technica.co.uk

South Korea, Australia, New Zealand

International Dept., Audio-Technica Corp. Address : 2206 Naruse, Machida, Tokyo 194-8666, Japan

Tel: +81 (0)42-739-9126 Fax: +81 (0)42-739-9129

E-mail: overseas@audio-technica.co.jp

Web site: http://www.audio-technica.co.jp/overseas

Taiwan

Customer Service Department, Audio-Technica Taiwan Co., Ltd.

Address: No.6, Lane 322, Sec.2, Fuda Rd., Jhongli-city,

Taoyuan-county, Taiwan 32050, R.O.C. Tel: +886 (0)3-498-5831

Fax: +886 (0)3-498-5830

E-mail: service@audio-technica.com.tw
Web site: http://www.audio-technica.com.tw

Japan

Customer Service Department , Audio-Technica Corp.

Address : 2206 Naruse, Machida, Tokyo 194-8666, Japan

Tel: +81 (0)42-739-9161

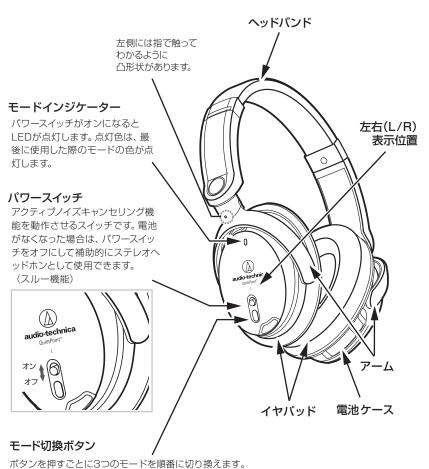
Fax: +81 (0)42-739-9120

E-mail: support@audio-technica.co.jp

Web site: http://www.audio-technica.co.jp

Outside of these areas, please contact your local dealer for warranty/service details.

▍各部の名称と機能



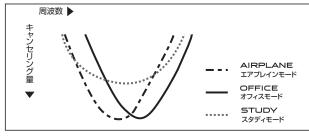
■ モードについて

本製品は3つのモードからお好みのノイズキャンセルモードを選ぶことがで きます。環境や場所によってさまざまな特性をもつ騒音に合わせて、効果的 なノイズキャンセリングをお楽しみください。

モードの切り換えかた

「モード切換ボタン」を押し、モードを切り換えます。切り換えるたびに、インジケ ーターの色と確認音が変わります。

※本製品のパワースイッチをオンにすると、最後に使用した際のモードになります。



AIRPLANE X ITTUTUE-K

飛行機や電車など騒音が大きい環境で使用することをおすすめします。

モードインジケーター:青色 確認音:「ピッ」

OFFICE TO ATTACH

OA機器、空調機器などの騒音が常にある環境で使用することをおすすめし ます。

モードインジケーター:赤色 確認音:「ピピッ」

STUDY III Z9F1E-K

騒音が少ない環境でもより集中したいときなどに使用することをおすすめし

モードインジケーター:緑色 確認音:「ピピピッ」

付属品

※航空機でご使用の際は、搭載機器によりジャックの形状が異なります。 航空機用変換アダプターとφ6.3mm金メッキステレオ変換アダプターを 必ずお持ちください。



3つのモードの詳細は、「モードについて」を参照ください。

専用ヘッドホンコード (1.2m)



専用ヘッドホンコード (マイク付きリモートコントローラー/1.2m)





単4形アルカリ乾電池 (動作確認用)



φ6.3mm金メッキ ステレオ変換アダプター



専用ケース (ポーチ付き)

雷池交換のしかた

電池ケースを引き出します。



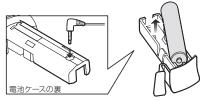
矢印1に指をかけて押しながら、 矢印2の方向へ引き出します。

+-の極性表示に合わせて新しい電 池(単4形アルカリ乾雷池またはニッ ケル水素充電池)を1本入れてくだ



(+)

2 電池ケースから電池を取り出してください。 電池が取り出しにくいときは、電池ケース裏の 穴から専用ヘッドホンコード (付属) のプラグ で押してください。



4 電池ケースを収納します。 カチッと感触があるまで押します。



■ スマートフォン専用ヘッドホンコード (マイク付きリモートコントローラー)の使いかた



- ※ 一部のスマートフォンでは、音楽・動画再生/一時停止の操作が できない場合があります。
- ※ スマートフォンの使用方法については、当社ではサポートしていません。

※最新の適合につきましては当社ホームページ (http://www.audio-technica.co.jp/i/)を ご確認ください。



■ 使いかた

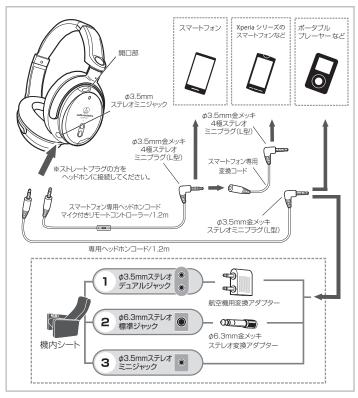
1 付属の専用ヘッドホンコードを本製品に接続してください。 接続する機器の音量を最小にして、ヘッドホン端子に本製品を接続します。 航空機でご使用の場合は下図のように付属の航空機用変換アダプターなどをご使 用ください。

※ヘッドホンコードのプラグは奥までしっかりと差し込んでください。

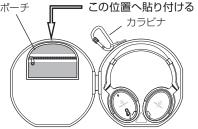
2 本製品のパワースイッチをオンにし、モードインジケーターを確認しながらお好みの モードに切り換えてください。

(ノイズキャンセリング機能を使用しない場合はオフにします。この場合、インジケー ターは点灯しません。)

- 3 本製品の"L(左)"の表示側を左耳に、"R(右)"の表示側を右耳に装着し、イヤパッド が耳全体を覆うようにヘッドバンドを調整します。イヤパッドと耳の間になるべく隙間 ができないようにしてください。
- 4 接続した機器を再生し、音量を調整します。
- 5 使用後、パワースイッチをオフにして、専用ヘッドホンコードを外し1てください。
- 専用ヘッドホンコードを本製品に接続せずにノイズキャンセリング機能だけを使用す ることも可能です。
- 雷池が切れた場合でも、パワースイッチをオフにして通常使用ができる機能を搭載し ています。(スルー機能)
- ※ 本製品は性能確保のため、音楽再生音が外から聞こえやすくなっています。交通機 関や公共の場所では、ほかの人の迷惑にならないよう、音量にご注意ください。
- ※ 本製品を使用中、ハウジングにある開口部(下図参照)に触れたり、塞いだりすると ハウリング音(「ピー」という音)が鳴る場合があります。



■専用ケースに付属のポーチは着脱可能になっています。 専用ケースの内側(下図の位置)へ貼り付けてご使用ください。 本製品を専用ケースに収納する際は、必ず専用ヘッドホンコードをヘッドホン から取り外してください。



※貼り付ける位置によっては ヘッドホンに傷が付くことが ありますのでご注意ください。

- ●本製品に付属のケースにはカラビナが付いています。このカラビナは本製品を 入れたケースをぶら下げる以外の用途には使用しないでください。 (アウトドア用ではありません。)
- ●カラビナのねじを必ず最後まで締めてから使用してください。
- ●ねじ部や可動部にがたつきが無いことを確認のうえ、使用してください。 がたつきがある場合は、使用しないでください。

テクニカルデータ

型式 密閉ダイナミック型 ドライバー φ40mm 再生周波数带域 10~25,000Hz ノイズキャンセルレベル 最大-30dB

出力音圧レベル : 100dB/mW (ノイズキャンセル使用時) 100dB/mW (ノイズキャンセル不使用時) 100Ω (ノイズキャンセル使用時) インピーダンス

32Ω(ノイズキャンセル不使用時)

質量(電池、コードを含まず):約220g

単4形アルカリ乾電池または単4形二ッケル水素充電池×1本 雷源

約30時間*1(単4形アルカリ乾電池使用時) 約15時間*1(単4形ニッケル水素充電池使用時) 雷池寿命

● 付属品

専用ヘッドホンコード(ø3.5mm金メッキステレオミニプラグ/L型)1.2m、スマートフォン 専用ヘッドホンコード(マイク付きリモートコントローラー/ø3.5mm金メッキ4極ステレオ プラグ/L型)1.2m、スマートフォン専用変換コード、φ6.3mm金メッキステレオ変換ア ダプター、航空機用変換アダプター※2※3、単4形アルカリ乾電池(動作確認用)、専用ケ ース(ポーチ付き)

■ 交換イヤパッド : HP-ANC9

- *1 電池寿命は、使用条件によって異なります。 *2 航空機の搭載機器により、使用できない場合があります。あらかじめご了承ください。 *3 このアダブターは本製品専用です。ほかのヘッドホンには使用しないでください。
- *「Xperia」は、Sony Ericsson Mobile Communications AB の商標または登録商標です。

(改良などのため予告なく変更することがあります。)

アフターサービスについて

本製品をご家庭用として、取扱説明や接続・注意書きに従ったご使用において故障した場合、保証書記載の期間・規定により無料修理をさせていただきます。修理ができない製品の 場合は、交換させていただきます。お買い上げの際の領収書またはレシートなどは、保証開 始日の確認のために保証書と共に大切に保管し、修理などの際は提示をお願いします。

お問い合わせ先(電話受付/平円9:00~17:30)

製品の仕様·使いかたや修理·部品のご相談は、お買い上げのお店または当社窓口およびホーム ページのサポートまでお願いします。

●相談窓口(製品の仕様・使いかた) 0120-773-417

(携帯電話·PHSなどのご利用は 03-6746-0211)

 $FAX: 042\text{-}739\text{-}9120 \quad EX-JU: support@audio-technica.co.jp$

●サービスセンター(修理·部品) 0120-887-416

(携帯電話·PHSなどのご利用は 03-6746-0212) FAX: 042-739-9120 EX-JU: servicecenter@audio-technica.co.jp

●ホームページ(サポート) www.audio-technica.co.jp/atj/support/

株式会社オーディオテクニカ

〒194-8666 東京都町田市成瀬2206 http://www.audio-technica.co.jp 132310031D

ディオテクニカ製品をお買い上げいただきましてまことにありがとうございま す。製品に万一異常が生じた場合は、お買い上げのお店、当社サービスセンターへ 連絡ください。この保証書の規定により保証期間内に限り無料で修理させてい きます。修理の際にはこの保証書をご提示願いますので大切に保存してくだ お買い上げの際の領収書またはレシートなどは、保証開始日の確認のため に保管ください。なお、保証期間経過後も責任をもって修理いたしますが、 その際に有料となりますのでご了承ください。本製品の基本性能を維持するため に必要なこ品(補修用性能部品)の最低保有年限は製造打切後6年です。

保証規定(必ずお読みください)

以下の場合は保、期間内でも修理実費をいただき、故障の状況によっては修理で るした。 は、いっぱいでは、いっぱいでは、 では、こともあり。 でもないこともあり。 でも、また修理の際オーディオテクニカの判断で製品交換をさせていただくことがあいますのでご了承ください。

- ① 本保証書が提示されない場合。 ② 本保証書にご購入 月日購入店名の記入捺印または、それに代わる保証開始時期を証明する。の(お買い上げレシートなど)がない場合。 ③ お買い上げ後の落下・自ら衝撃などによる損傷、変形。
- (4) 取户出

(11) 保証の

(5) 2 (6) (7)

(8) (9)

(10)

●消耗 チなと ふた問わ ず、ソフトおよびデータなどは補償いたしかねます Dでご了承ください。

修理品の送料

●保証の期間内、期間経過後を問わず、修理・検査のため、製品を送付される場合は、お客様に送料をご負担いただきますのでご了承くた。い。製品は、輸送中の 事故がないよう、梱包してください。

修理品の保証

●修理後、同一個所に同一の故障が生じた場合は、保証期間を起過しても修理完 了日より3カ月以内に限り無料で修理いたします。

- ① 本保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束する。のです。 従って、本保証書の記載内容によってお客様の法律上の権利が制限さ、るもの るもの ではありません。
- ②本保証書は日本国内でのみ有効です。(This warranty is valid only in Japa ③本保証書は再発行いたしませんので、紛失なさらないよう大切に保管してくださ